

(1) 開 会

1 開会あいさつ〈吉田校長〉

地域の方との連携を深めることができた1年だった。

連携、一緒に教育の大切さを痛感した1年だった。

2 本日の日程・資料の確認

- ① コミュニティースクール各プロジェクトの活動報告
- ② 学校評価についての報告
- ③ 生徒指導・人権教育の活動報告
- ④ 来年度の学校経営計画について協議
- ⑤ コミュニティースクール各プロジェクトの来年の具体的活動計画

(2) 報 告

1 コミュニティースクール各プロジェクトの活動報告(副校長スライドにて)

- ① 12月3日 地震避難訓練
- ② 12月3日 障害者週間啓発活動
- ③ 12月3日～ 障害者アート作品展
- ④ 12月13日 笠岡市役所での販売(中学部)
- ⑤ 12月14日 駅前コラボin笠岡イルミネーション
- ⑥ 12月16日 小学部仲良し会
- ⑦ 12月19日 しめ縄作り体験
- ⑧ 1月24日 福祉避難所運営訓練

〈C委員〉:福祉避難所運営研修では、具体的な事例を通じた意見交換がとても良かった。事業所では避難所運営について漠然としたイメージしかなく悩んでいたが、今回の経験が参考になった。具体的な研修で学びが多かった。

〈A委員〉:地元の中学校で今日の午後避難訓練を行う。学校も一次避難所として開放されるため、学校でも同じような研修の必要性を感じたので中学校の管理職に共有した。

〈校長〉:運営をどこがするのかなど、まだまだ今後の協議が必要。物資の分け方なども含め継続的に研修を企画していきたい。

2 学校評価結果報告(副校長スライドにて)

配信アプリ「ラクメ」にて実施(回収率保護者84%、教職員100%)。90%以上が肯定的な答えであった。

- ・評価が高かった項目、全校メール配信アプリ「ラクメ」の活用が影響
- ・評価が低かった項目、「地域の活用」、「関係諸機関との連携」
- ・昨年度との比較で良かった点、悪かった点を確認
- ・教職員のアンケートについて、高かった項目、学習評価、指導計画に関すること
- ・低かった項目、本校の重点目標に関する項目
- ・教職員昨年度との比較、各項目についてほとんどが昨年度よりは上がっている。
- ・コミュニティースクール、防災意識は高くなっている。
- ・保護者・教職員の評価点の比較
- ・情報管理、プライバシーに関することに少しズレがある。(配付物の誤配付)。

3 人権・生徒指導関係の取組報告(A高等部教頭:尾山、スライドにて)

- ・年間の主な取組を報告。新しいものとしては、STANDBY、シャボテンログの実施。
- ・STANDBY(匿名アプリ)何かあれば打ち込んで報告する。今のところ重大な案件の報告はない。
- ・シャボテンログ(心と体)高等部3年生で実施。自分の心と体についてあまり分かってい

ない生徒がいることが分かった。行事前に不安になるなど自分のことを分かるようになってきた。

- ・学校生活アンケートの実施。
- ・スマホ・ケータイ安全教室。事例をもとに生徒同士で話し合った。
- ・性教育。妊婦体験。
- ・今後に向けて：教員の共感的な対応、教育相談の充実。自分からSOSを出す力を高めるようにする。

### (3) 協議

#### 協議1 ①学校評価について

保護者と教職員と共に評価が低い項目：進路についての情報をもっと知りたい。学校としては3年間で網羅できる計画で適宜研修や懇談でお伝えしてはいる。

- 〈D 委員〉参加できなかった方でも内容が分かるようなシステムが構築できると良い。
- 〈B 委員〉研修だけではなくいつでも見ることができるとありがたい。
- 〈D 委員〉1週間は見ることができるとありがたい。
- 〈C 委員〉どんな情報が知りたいかを学校が把握することも必要。教職員の伝えるスキルも必要。研修が必要なのでは。
- 〈E 委員〉年金や後見人制度など何か保護者向けの冊子があると分かりやすいのでは。
- 〈D 委員〉保護者も伝え方が分からない。今の小学部の連絡帳の保護者欄が小さすぎて書くことができない。

～高等部3年生によるお茶の接待（接遇の披露）。心が和む時間となった。委員の方も喜ばれていた～

- 〈会 長〉関係機関の種類と内容を知りたいのでは
- 〈副校長〉個別の実情に応じて保護者に関係機関を紹介している
- 〈A 委員〉こういう時にはこういう機関に繋ぐなどの情報を前もって保護者にお伝えできるという。実際に何か事例があった保護者だけではなく全ての保護者が知り得ることができるよう。

#### 協議2 ②令和7年度学校経営計画（案）（吉田校長スライドにて）

- ・学校教育目標を少し変える。「目指して」の削除。
- ・学校経営目標も修正。
- ・1～5について来年度修正した箇所を重点的に説明。
- 〈D 委員〉何かの行事や授業など、昨年と変わった内容になった時の理由などの説明があると良い。運動会やせいび祭が平日実施になったこともプロセスが知りたいという保護者の声が多い。

#### 協議3 ③コミュニティースクール来年度の取組計画（各プロジェクトに分かれて計画立案・発表）

##### 【地域活用プロジェクト】

- ・校外販売について、地域の方に知っていただくための継続→定着が必要。PR活動の充実、チラシを貼るなど
- ・活躍している場面を実際に地域の方に見ていただけるような工夫。公共施設などでの活動など
- ・地域型実習について、ねらいをしっかりと踏まえたいうでの実施を

##### 【防災安全プロジェクト】

- ・PTA主催で行った福祉避難所訓練が良かったので来年度もぜひ実施したい。
- ・参観日避難訓練を実施してもよいのでは

### (4) 閉会

- 〈会 長〉本年度の学校運営協議会も最後となりました。コミュニティースクールが充実してきました。今回の協議した内容については、来年度の具体的な取組に落とし込んでいき、更に発展させていければと思います。来年度もよろしくお祈りします。